

浪界 三傑 春日亭清吉、浪花亭峰吉、三升家一俵

# 浪花節名人會

本寫真 文版挿し  
全一冊 金廿五  
定價 金廿四  
郵税 金四錢

最負々々の力瘤と、講演者がおのれやれとの孰圍を、嘗て演藝趣  
味を以て鳴らした東亞新報が、正しき審判の浪花節投票、其芽出  
度き結果の披露とし、明治座の大舞臺に晴れの催し、如何に其當  
撰者各自が講演振の美事なりしか、浪通にして聞き逃した人の殘  
念を想ひ、亦聞きし人には其快絶の長き紀念にと、演じ競ふたる  
舞臺を其儘茲に一卷として出版、居ながらにして通子は夫れ名  
節を知るとは此本、此本!!

浪界諸大家講演

(講演者寫真版挿入)

# 浪花節研聲會

本文一冊付  
全一冊 金廿四錢  
定價 金廿四錢  
送料 金四錢

(演題)

木村堪忍袋 辰  
慶安太平記 峯吉  
敵討觀音丹次 清風  
島田一郎 善確  
佐倉義民 虎右衛門  
牧野彌兵衛 虎好  
辨天春 虎平  
白石 嘶

田宮孝子 若右衛門  
紀文直人 三右衛門  
伊井判官 虎右衛門  
小栗馬場 清之助  
高田 榮次郎  
滑稽赤西屋 滔次郎  
佑天 俠  
正宗孝子 風右衛門



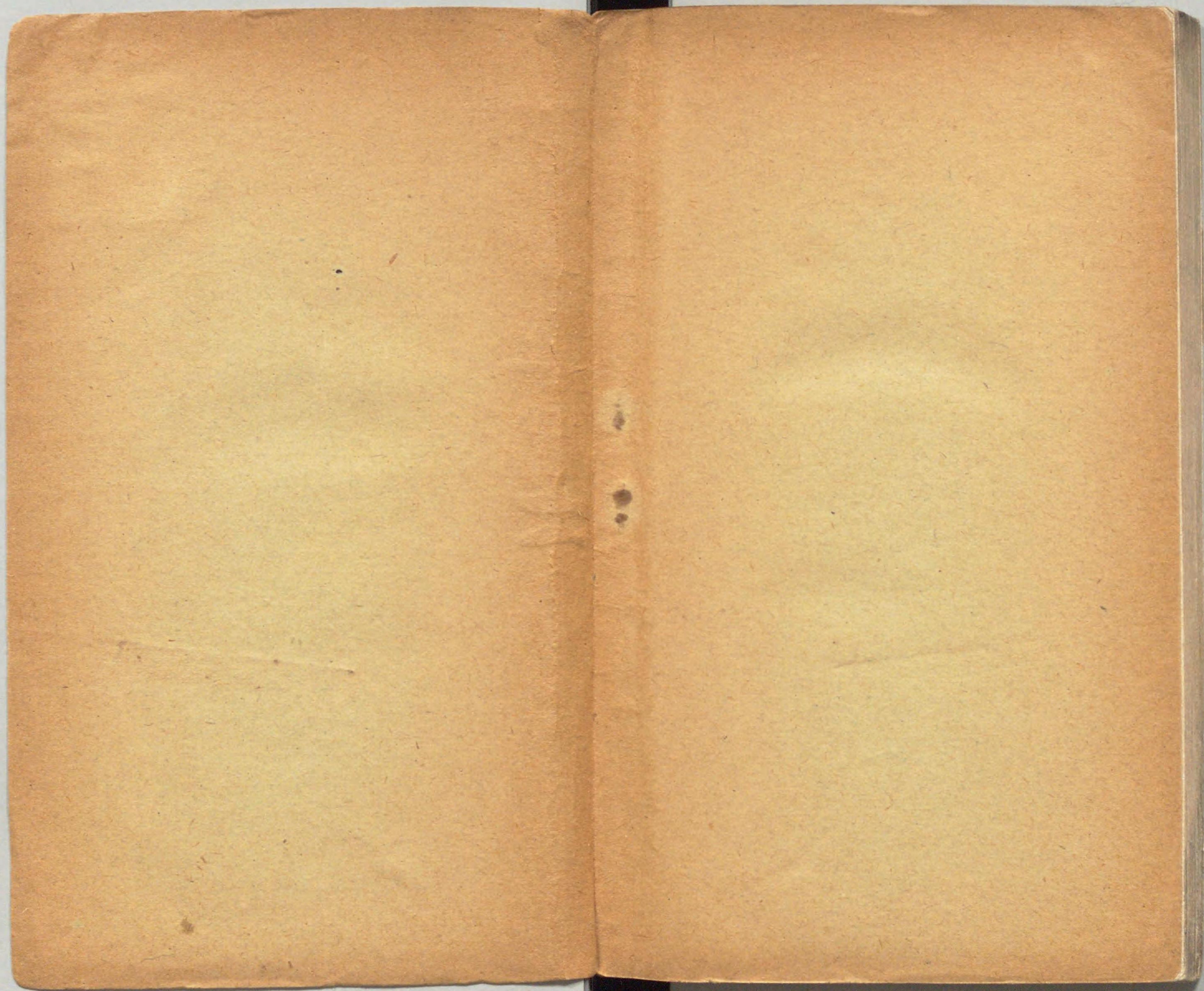
吉川清之助講演

堀部安兵衛傳

本文ふし付、長講讀切  
口繪寫真判挿入  
紙數二百四拾頁  
定價廿五錢 郵稅四錢

八斗の才を酒にして、酔ひたいで買ふ喧嘩の口利、酔へばたわいの愚圖安さん、江戸は八百、八丁堀で札附きの赤鞘、何が愚圖事あらば其剛猛、酔醒の息に名も高田の斬つたりやな幾人、のみかは既に幼にして義母の仇討、後は赤穂の君公が其念をつぐ、四拾七士が中の一際、武者振、茲にさる者吉川清之助の講演は、開も堀部安兵衛武庸と伴ひ來たりて、此卷の一開一閉に踔厲風發、あゝ壯たる哉、快なる哉、此本、此本……







特63-616



1200500937020

